

なづかりすくんの ぼうけん

このコーナーでは、さまざまな場所をなづかりすくんたちがめぐり、その様子を記録に残すことで、皆さまにもその場所の魅力を伝えるお伝えしていきます。よろしければ、実際にその場所へ行ってみてはいかがでしょうか？



今日は今年の3月にオープンしたばかりの「白みりんミュージアム」にやってきました！調味料の「みりん」その原形の「白みりん」は流山が発祥の地！白みりんの歴史を辿る展示や、みりんができるまでのバーチャル工場見学、みりんづくり体験ゲームなどがあります。楽しみながら流山に詳しくなれる、とってもオススメの場所です！

みんなの おすすめ本

ニックネーム **ひまわり** の **おすすめ!**



わたしの苦手なあの子 913 アサ
朝比奈 蓉子 / 作 酒井 以 / 絵 ポプラ社
本間リサちゃんには、足にやけどをおっていて、きずがのこっている。でも、みんなとっしょがいい、がんばりたい。という気持ちが強くて、かっこよかったです。私も、気持ちが強くなりたいので、この本をおすすめします♡

おねがい

たべたり、のんだりしながら本を読まないでね！もし本をよごしてしまったり、破いてしまったら、スタッフに教えてください。修理用のテープがあります。ただし場合によっては、弁償してもらうこともあります。

編集後記

今回の特集はいかがでしたか？本を集めてみると、科学にはたくさんの分野があると、改めてわかりました。皆さんも身近なことで「なぜ？どうして？」「不思議だな」と思ったことがあると思います。その疑問に答えてくれる「本」がきっと見つかります。本を読んだら、さらに興味が膨らんで、自分の力になると思います♪



ながれやましりつ きのとしゃかん

年2回(夏・冬)発行

こどもの木+ vol.26

2025 なつ号

テーマ： ムーミン80周年

ムーミンの小説の第1作目『小さなトロールと大きな洪水』が出版されてから、今年で80周年を迎えました。物語の主人公、白くてまるっこい姿でおなじみのムーミントロールやその家族や仲間たちも、みんなに大人気です。そんな歴史あるムーミンシリーズの本をご紹介します。



ムーミン谷へのふしぎな旅 Eヤ
トーベ・ヤンソン / 作・絵 渡部 翠 / 訳 講談社

ごきげんなためのスサンナが「毎日おなじで、もううんざり!…なにもかも、めっちゃめっちゃな世界になーれ!」とさげんだら…草はらにあらわれた新しいめがねをかけると、ネコは魔ものに、水にうつつたスサンナ自身も魔ものみたい。それからスサンナのふしぎな旅が始まります。無事にやさしい友だちがいるというムーミン谷へ行けるかな？

ムーミンのファミリーアルバム

パイヴィ・アレニウス / さく すえのぶ ひろこ / やく 講談社



ムーミン一家の楽しい日常を紹介する本です。ムーミンママやムーミンパパ、ムーミン、スナフキンなど、みんなの写真やおもて出がいっぱい!ムーミン谷での冒険や、おもしろい出来事を知ることができるよ。

ムーミンやしきはひみつのにおい

トーベ・ヤンソン / 文 ペル・ウーロフ・ヤンソン / 写真 渡部 翠 / 訳 講談社



ムーミン谷でおこる不思議な出来事を描いたおはなしです。ムーミンたちは、秘密の匂いを追いかけてながら、楽しい冒険に出かけます。友達との絆や、みんなで協力する大切さが感じられる物語です。作者トーベ・ヤンソンが手がけた唯一の写真絵本。



ムーミン童話全集 1 ムーミン谷の彗星 ヤ
トーベ・ヤンソン / 作・絵 下村 隆一 / 訳 講談社

ムーミン谷の不穏な空気の原因を調べるため、天文台へ旅に出たムーミンたち。あと数日で彗星が地球に衝突することがわかりました。急いで家へ戻って家族に知らせなければなりません…。一大事でありながらもマイペースな仲間たちは、それぞれが個性的で魅力的です。ハラハラだけではない物語。最後に彗星がどうなったかはぜひ読んでみてください。

かがく ほん
なぜ?ふしぎ?にせまる「科学の本」

きょうみ しら
興味のあることを調べてみよう!



あさがお

荒井 真紀/文・絵 金の星社

Eアラ

あさがおを育てたことはありますか?この本は、種を植えて、根が伸び、葉がひらき、花が咲き、しぼんで種ができるまでを丁寧に描写した本です。種の一粒子が描かれたページなど見ごたえがあります。身近な植物ですが知らなかったこともあるかもしれません。

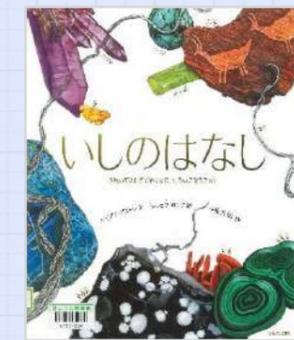
あ なか しゃかい
空きビンの中のミクロの社会

今井 壮一/著 岩永 昭子/絵 さ・え・ら書房

46



金魚ばちの中にある生き物は金魚だけ?水そうのガラスについたぬるぬるの中にも生き物があるの?目で見ただけでは見えない小さな小さな生き物があります。どんな生き物?その生き物は一体どこから来たの?ビンの中の小さな世界、夏休みにぜひ調べてみてください。



いしのはなし

きれいでふしぎでやくにたつ、ちいさなちきゅう

ダイアナ・アストン/文 シルビア・ロング/絵 千葉 茂樹/訳 ほるぷ出版

Eオン

いしといってもいろいろな種類がありますが、道ばたに落ちている石を見て「何という石?」と気にしている人は少ないのでは?どんな石があって、どうやってできていて、何に使われているか、この本で見えてみてはいかがでしょうか。



パンダはどうしてパンダになったのか?

800万年生きた進化の歴史

Eワン

方 盛国/著 王 炜/絵 韓 寧/訳 初鹿野 惠蘭/監修 技術評論社

黒と白の毛でおおわれた丸々とした体や笹を食べている時の仕草など、まさしく可愛らしいという言葉が似合うパンダですが、昔は肉食動物だったことを知っていますか?どうしてパンダは、肉食から草食動物になったのか、なぜ笹や竹を好んで食べるのか、パンダの疑問を解決してくれる一冊となっています。

うかぶかな? しずむかな?

川村 康文/文 遠藤 宏/写真 岩崎書店

Eエン

スイカやニンジン、恐竜のおもちゃやねんなど様々なものを水に入ると、どれが浮かんで、どれが沈むのかな? 目には見えない浮力について、楽しく学べる絵本です。ぜひ、おうちでも実験してみてください。



ふしぎな鳥の巣

鈴木 まもる/文・絵 偕成社

48

私たちの住んでいる町の中だけでもいろいろな種類の鳥たちがいます。地球上で見るともっとたくさんいます。鳥たちはそれぞれの環境に合わせた場所や材料を使って、できるだけ安全にヒナを育てるために工夫した巣をつくります。そのため世界には形も、大きさもさまざまなユニークな鳥の巣があります。調べてみると、とてもおもしろいですよ。

とびだせ
ボンキッズ

木のとしよかんは、「ほん+き」でとくごどもたちを、おうえんします!

テーマ: 自由研究

夏休みを利用して、自分で一つのテーマを決めて取り組んでみませんか?テーマに迷う時やまとめ方がわからない時に、参考になる本をご紹介します。



事例でわかる! 自由研究の選び方&まとめ方

1・2・3年生 改訂版

375

子ども学力向上研究会/著 メイツ出版

自由研究をどう進めたらいいのかわからない、お悩みの方にオススメ!理科・社会・国語の自由研究のテーマ決めからまとめ方まで載っています。各事例のポイントやおうちの方へ向けたコメントも載っているので、ひとりで頑張る子どもも親子で頑張る人もぜひ参考にしてみてください。



食べて楽しむ科学実験図鑑

尾嶋 好美/著 SBクリエイティブ

407

二色のカフェオレやぐぐっとのびるヨーグルトなど、料理やお菓子作りを実験として行い、そこで起こっていることを科学的に解説してくれる本です。科学を楽しむだけでなく、出来たものを美味しく食べられるので、ぜひ作ってみてください。